



友愛便い



〒559-0006
大阪市住之江区浜口西3-5-10
TEL 06-6672-3121 (代表)

— 私たちは医療を通じて、健康で心豊かな社会の実現を目指します —

・当院の放射線検査について・

「頭が痛い」「お腹が痛い」「腰が痛い」「けがをした」など様々な理由で病院に来られますが今回はその際の放射線検査について紹介します

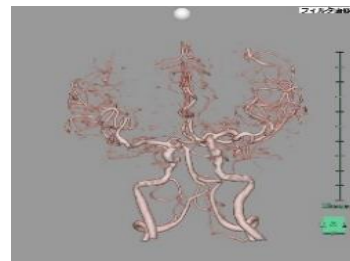
《CT(コンピューター断層装置)》

CTはコンピューター断層撮影とも呼ばれ、普通のレントゲン撮影が二次元(平面)での評価に対し、三次元(立体)で評価できる検査です。撮影した部分を輪切りにした画像やコンピューター処理を行うことで輪切り以外にも画像を回転させるなど、様々な方向から評価ができます。また、立体的な骨の画像を作ることでもでき、レントゲン撮影よりも多くの情報を得ることが出来ます。検査時間は通常のCTなら5~10分程度、造影剤を使ったCTになると10~30分程度になります。

〔頭の輪切り〕



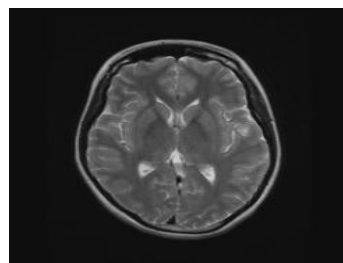
〔頭の血管〕



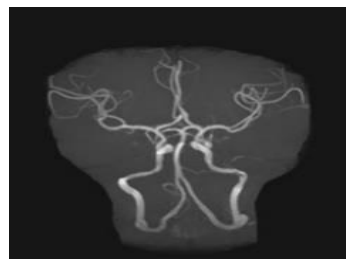
《MRI(磁気共鳴画像装置)》

MRIはCTと違いX線を使わないので被ばくの影響がなく、CTと同じように様々な方向から画像を評価することができます。また、CTでは造影剤を使わないと評価できない頭蓋内や血管などを薬剤を使用しないで評価することができます。検査時間は通常15~20分ですが、長い検査だと40~60分ほどかかるなど、検査する部位で大きく変わります。但し、MRIは磁石と電波を使うため、ペースメーカーが入っているなどの理由でMRIができない場合があります。また、検査は狭い筒の中に入って行うため閉所恐怖症の人には不向きな検査になります。

〔頭の輪切り〕



〔頭の血管〕



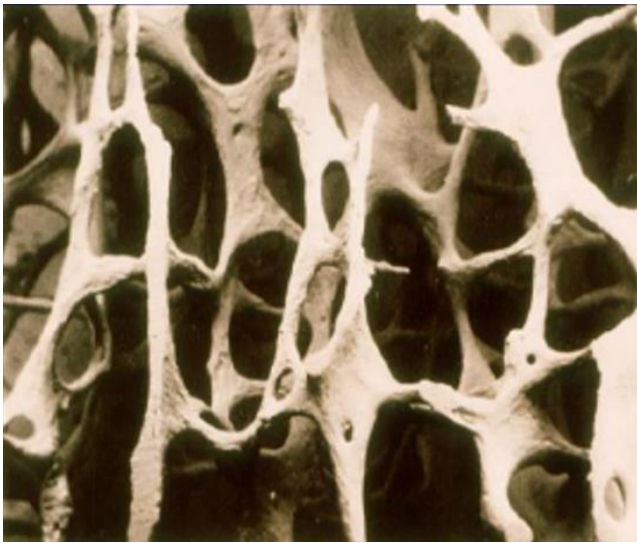
《骨密度測定装置》

骨密度測定は文字通り骨密度を測定する検査です。骨密度が低下すると骨粗しょう症となり、骨折しやすくなります。レントゲン撮影と同じでX線を使用し、腰の骨と股関節の骨の2ヶ所で測定します。検査時間は15～20分ほどです。

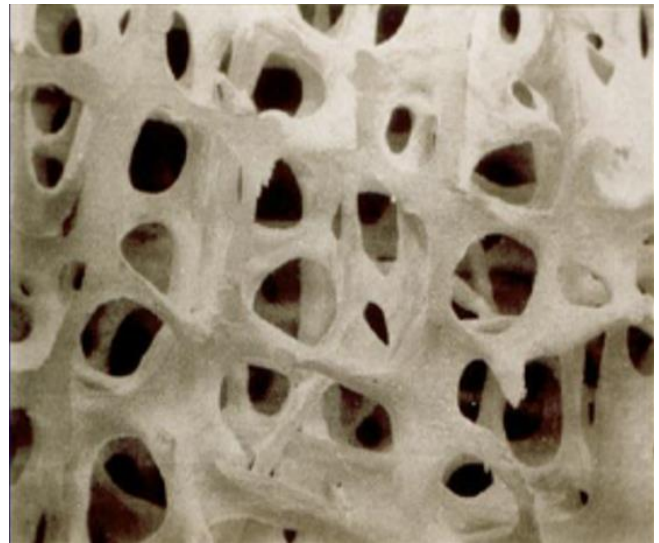
〔検査時の体勢〕



〔骨粗鬆症の骨〕



〔通常の骨〕



★友愛便りは、友愛会病院からのお知らせや、地域のみなさまの健康に役立つ情報を発信していきたいと思えます。季節の変わり目になりますが皆様お身体には十分お気をつけてください★

友愛会病院 基本方針

- 1 救急医療の充実を図り、医療の質の向上に努めます。
- 2 在宅部門の充実を図り、他の施設と連携し地域医療サービスを推進します。
- 3 疾病予防、健康増進の知識を普及します。
- 4 開かれた病院として、患者様の権利を尊重します。
- 5 環境整備と安全対策に留意し、患者様に満足と安心を提供します。



○友愛会病院のホームページも是非ご覧ください。

<http://www.sanwakai.jp/>

友愛会病院 広報委員会